

国語科 2年 評価計画

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度 とする

指導単元	観 点	単元の評価規準 学習評価表	具体的評価目標 おおむね満足 B	評価方法 場面
見えないだけ	① ③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抽象的な概念を表す語句の量を増やし、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・ 進んで語感を磨き、学習を生かして朗読しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 抽象的な概念を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朗読 ・ ノート ・ 定期テスト
1 広がる学びへ アイスプラネット 問いを立てながら聞く 枕草子 情報整理のレッスン 多様な方法で情報を集めよう 漢字1 漢字に親しもう 1	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して作品を読んでいる。 ・ 登場人物の言動から特徴を捉え、関係性をまとめている。 ・ 意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。 ・ 古典に表れたものの見方や考え方を知っている。 ・ 考えたことを伝え合おうとしている。 ・ 目的や意図に応じて伝えたいことを明確にしている。 ・ 粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して作品を読むことができる。 ・ 登場人物の言動から特徴を捉え、関係性をまとめることができる。 ・ 意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解することができる。 ・ 古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。 ・ 考えたことを伝え合うことができる。 ・ 目的や意図に応じて伝えたいことを明確にすることができる。 ・ 粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発言 ・ 観察 ・ 音読 ・ 小テスト ・ ワークシート ・ 定期テスト ・ ノート
2 多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る 思考のレッスン 1 魅力的な提案をしよう 漢字に親しもう 2 文法への扉1	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話や文章の構成や展開について理解を深めている。 ・ 主張と例示との関係を捉えている。 ・ 積極的に文章と図表などを結び付け、考えたことを話し合おうとしている。 ・ 意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解している。 ・ 自分の立場や考えが明確にな 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・ 主張と例示との関係を捉えることができる。 ・ 積極的に文章と図表などを結び付け、考えたことを話し合うことができる。 ・ 意見と根拠、具体と抽象などの情報と情報との関係について理解することができる。 ・ 自分の立場や考えが明確にな 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発言 ・ 観察 ・ 音読 ・ 小テスト ・ ワークシート ・ 定期テスト ・ ノート

		<p>るように話の構成を工夫している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字を理解し、文章の中で使っている。 ・品詞について理解している。 	<p>るように話の構成を工夫することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字を理解し、文章の中で使うことができる。 ・品詞について理解できる。 	
<p>◆情報社会を生きる メディアを比べよう</p>	<p>① ② ③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使っている。 ・メディアの特性を捉えている。 ・目的な意図に応じて多様な方法で集めた材料を整理し、書いている。 ・目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報との関係の様々な表し方を理解し使うことができる。 ・メディアの特性を捉えることができる。 ・目的や意図に応じて多様な方法で集めた材料を整理し、書くことができる。 ・目的や状況に応じたメディアの選び方を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート
<p>3 言葉と向き合う 短歌に親しむ 短歌を味わう 言葉の力 言葉1 言葉を比べよう 読書を楽しむ 翻訳作品を読み比べよう</p>	<p>① ② ③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情景などを表す語句に着目して作品を読み深めている。 ・短歌の構成や表現の効果について考え、描写している。 ・理解したことを自分の知識や経験と結び付けて考えを広げている。 ・類義語と対義語、同音異義語や多義語を理解している。 ・本や文章には様々な考え方が書かれていることを進んで知ろうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情景などを表す語句に着目して作品を読み深めることができる。 ・短歌の構成や表現の効果について考え、描写することができる。 ・理解したことを自分の知識や経験と結び付けて考えを広げることができる。 ・類義語と対義語、同音異義語や多義語を理解できる。 ・本や文章には様々な考え方が書かれていることを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト ・ノート
<p>4 人間のきずな 盆土産 字のない葉書 聞き上手になろう 表現を工夫して書こう 表現の効果を考える 言葉2 漢字2</p>	<p>① ② ③</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動の意味について考え、内容を解釈している。 ・表現に着目して人柄や心情を読み取っている。 ・表現の効果について考え、考えたことを伝えようとしている。 ・論理の展開に注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめている。 ・表現の工夫をして書いている。 ・敬語の働きについて理解している。 ・新出漢字を理解し、使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・登場人物の言動の意味について考え、内容を解釈できる。 ・表現に着目して人柄や心情を読み取ることができる。 ・表現の効果について考え、考えたことを伝えることができる。 ・論理の展開に注意して聞き、話し手の考えと比較しながら自分の考えをまとめることができる。 ・表現の工夫をして書くことができる。 ・敬語の働きについて理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・ワークシート ・小テスト ・定期テスト ・ノート

		る。	新出漢字を理解し、使うことができる。	
5 論理を捉えて モアイは語る 思考のレッスン 2 根拠の適切さを 考えて書こう 漢字に親しもう 4 異なる立場から 考える 立場を尊重して 話し合おう 音読を楽しもう	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。 ・意見と根拠の関係について理解しようとしている。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫している。 ・新出漢字を理解し、使っている。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめている。 ・互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて話している。 ・詩の世界を豊かに想像している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解できる。 ・意見と根拠の関係について理解できる。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるよう工夫できる。 ・新出漢字を理解し、使うことができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめることができる。 ・互いの意見の共通点や相違点、話し合いの論点を踏まえて話すことができる。 ・詩の世界を豊かに想像することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・定期テスト ・ノート
6 いにしへの 心を訪ねる 源氏と平家 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景		<ul style="list-style-type: none"> ・作品の特徴を生かして朗読するなど、古典の世界に親しんでいる。 ・登場人物の言動の意味について考え、作品を読み深めている。 ・古典の登場人物について論じる文章を書こうとしている。 ・漢詩の構成や表現の効果を伝え合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の特徴を生かして朗読するなど、古典の世界に親しむことができる。 ・登場人物の言動の意味について考え、作品を読み深めることができる。 ・古典の登場人物について論じる文章を書くことができる。 ・漢詩の構成や表現の効果を伝え合うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・定期テスト ・ノート
7 価値を語る 君は「最後の晩餐」を知っているか 魅力を効果的に 伝えよう 漢字に親しもう 5 文法への扉2 ◆読書に親しむ	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報の様々な表し方を理解し使っている。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。 ・考えたことを文章にまとめようとしている。 ・作品の魅力を伝えるために効果的な語句や表現を選んでいる。 ・自分の文章の良さや改善点を 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報と情報の様々な表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈できる。 ・考えたことを文章にまとめることができる。 ・作品の魅力を伝えるために効果的な語句や表現を選ぶことができる。 ・自分の文章の良さや改善点を 	<ul style="list-style-type: none"> ・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・定期テスト ・ノート

		見いだしている。 ・新出漢字を理解し、使っている。 ・用言の活用形と活用の種類について語例を基に理解している。 ・自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	見いだすことができる。 ・新出漢字を理解し、使うことができる。 ・用言の活用形と活用の種類について語例を基に理解できる。 ・自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	
8 表現を見つめる 走れメロス 漢字に親しもう 6 文法への扉3 構成や展開を工夫して書こう 言葉3 漢字3 国語の学びを振り返ろう ◆振り返り学習を振り返ろう	① ② ③	・登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈している。 ・登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめている。 ・新出漢字を理解し、使っている。 ・助詞・助動詞の働きや種類について理解している。 ・段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。 ・話し言葉と書き言葉について理解している。 ・送り仮名に注意して、漢字を書いたり読んだりしている。 ・壁新聞のテーマと内容について話し合い、結論を導いている。 ・自分の知識や経験と結び付け、作者のものの見方について考えている。 ・今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。	・登場人物の言動の意味などについて考え、内容を解釈できる。 ・登場人物の人物像や表現のしかたなど、観点を明確にして作品の魅力を文章にまとめることができる。 ・新出漢字を理解し、使うことができる。 ・助詞・助動詞の働きや種類について理解できる。 ・段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫できる。 ・話し言葉と書き言葉について理解できる。 ・送り仮名に注意して、漢字を書いたり読んだりできる。 ・壁新聞のテーマと内容について話し合い、結論を導くことができる。 ・自分の知識や経験と結び付け、作者のものの見方について考えることができる。 ・今までの学習を生かして、学習課題に取り組むことができる。	・発言 ・観察 ・音読 ・小テスト ・ワークシート ・定期テスト ・ノート

※その他、学習ドリルソフトを適宜活用し、漢字テストや文法テストを実施する。